



# 老朽施設「長寿命化」の行方… 総合スポーツセンターの対応も緊急

日本共産党荒川区議会議員団

## 横山幸次

区政報告  
ニュース

574

2015年5月24日  
発行 日本共産党区議団  
3802-4627  
fax3806-9246  
E-mail arajcp@tcn-cat  
v.ne.jp  
町屋相談室  
荒川区町屋5-3-5  
3895-0504  
E-mail yoko1951@aol.jp

横山幸次区議のホームページ・ブログ・ツイッターを  
ご覧下さい。横山幸次で検索して下さい。

4月9日にスポーツセンターのプールの壁面ガラスの抑え金具が天井部分で腐食し落下しました。以来プール利用が中止されて、早くも2か月近くたちます。(プールの壁面ガラスの柱を止めているL字金具が落下。) 昨年は、給排水管の破損でプールが2日間ほど使えなかったことがありました。今回は長引きそうです。

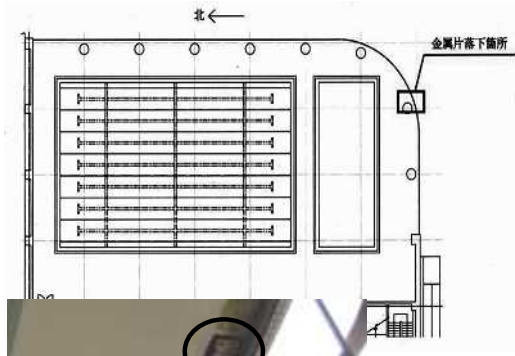
5月15日に修繕工事の入札を行い事業者を決定。工事契約は、予定では6月26日まで完了し、7月初旬開設を目指しています。ただ、工事が順調にいつてもこの日程では夏休み直前になりそうです。想定外のこと起きるとさらに利用再開が遅れる可能性も指摘されています。

安全性を確保しながらも急いで利用できるように、要請しました。毎月、プール利用者は、教室とフリー合わせると15,000人。プールが中止だと一階ホールも閑散として、指定管理者も収入がな

く深刻です。  
スポーツセンターは、築30年、バリアフリーやエレベーターが狭小

ターが狭小だったたり、観覧席がないなど新しい施設と比較するといろいろ課題があります。非常発電装置の取り換え工事、夜間蓄熱式冷房装置などの改修なども続きます。

今回の応急的対応と合わせて、建物の長寿命化などの検討も合わせて行う時期にやります。



柱は55本。L字の金具で両脇、天井と柱をボルトで押さえています。柱一本に4本のボルトで止められています。補修工事はこの金具を一つ一つ除去して、新たに金具に付け替え。温水プールですから湿気も多く、腐食や老朽化の具合ではボルトを埋め込む場所を補強することも必要になるなど、工事に時間がかかるかもしれません。

裏面 荒川区議会の改革申し入れ、都電のバラなど

### 定例法律相談会

6月1日(月)  
午後6時～8時  
横山区議事務所

弁護士と横山区議が相談をお受けします。秘密は厳守します。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介いたします。  
生活相談は、随時受け付けています。  
TEL&FAX 3895-0504  
不在時は、留守電へ、後で連絡します。  
区役所控室 3802-4627

### まじろ話あれこれ

#### 四季折々と控室からみえる風景も変わってきます サンパイルも覆いに囲まれて姿を隠してリニューアル

いつもいつも共産党区議団の控室から見える景色は、日々模様を変えていきます。その姿は、なかなかおもしろい。スカイツリーも晴天、曇り、雨天など気象条件によつて様々に姿を変えていきます。塔の上は見えるが下は雲、またその逆も、そしてクッキリ、ほんやりとその様は、生き物のようです。その手前には、サンパイル荒川が大規模改修に相応しく全身に囲いを纏っています。すっぽりと工事用の囲いに包まれていますので何か違った空間のように感じます。(改修中の仮受け付けはセントラル荒川ビル3階)

この大規模改修は、当然にも必要なものです。同時に、こうした大規模改修や場合によつては建て替えが必要な施設が、次々に控えています。

財政的な問題もありますが、やはり長寿命化の方向を基本にすべきではないでしょうか。話は、飛びますが、新国立競技場建設の暗雲がただよっています。旧国立競技場の大規模改修という意見もあつたのですが…

横山幸次



# 区議会が動き出しました… いっそうの議会改革めざして



## 改選後の議会にあたり日本共産党は各会派に申し入れ

以下の内容を区議会全会派に申し入れました。

議長は「第一会派から適切な人選」「民主的で公正な議会運営を行うこと」とともに「地方自治法の任期を基本とし、いたずらに毎年交替を行わない」を前提に全会派一致で選出すること。

副議長、議会選出の監査委員については、会派議員数に基づく公正で適切な基準を決めて選出すること。

各種協議会や審議会などに選出される議員の報酬については、直ちに廃止すること。（共産党は既に受け取り拒否）

## いよいよ論戦が始まります… 区民のみなさんの声を届けます

5月26日に改選後初の開会会議が招集されます。

この間、3人以上の各会派の代表（幹事長会と同じ構成）共産党は横山区議が参加）で「会派代表者会議」を開き、4つの常任委員会、議会運営委員会、特別委員会の構成や委員の配分、各正副委員長の配分などの協議を行ってきました。少数会派には、その結果は、資料も含めて報告されるもの

## 区議会議員、区理事者初顔合わせ会

5月19日、32人の区議会議員と区長、副区長と区の幹部職員、教育委員、選挙管理委員、監査委員などが改めて自己紹介を行い、顔合わせ会が実施されました。例年なら、サンパール荒川小ホールで実施し、その後全体写真などをとりますが、今回はサンパール荒川が大規模改修で使えず、区役所5階議会棟の会議室で実施しました。

左・理事者席、下・議員席  
アイウエオ順で並んでいます。



共産党は、議員活動に関する協議には、全ての会派が直接意見を言うことが出来るよう改善を求めています。1人会派も幹事長会にオブザーバーで参加したり、議会運営委員会に委員外議員としてオブザーバー参加し意見を述べるのが出来望などお寄せください。

のようにすべきです。議長などの選出はじめ申し入れを行うなど議会改革でも力を尽くします。

## いま都電沿線は、バラが花盛り！ 都電のバラ号も運行しています

第7回バラの市も無事終わりました。いま都電沿線は、バラの花が咲き誇り、目を楽ませてくれます。

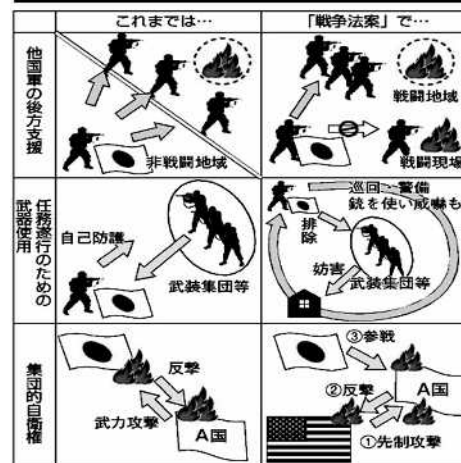
また、都電車内にバラの装飾を施した特別電車「都電バラ号」も運行されています。赤色のレトロ調車両で5月31日（日）までです。残り期間が少ないのですが乗車できるとラッキーです。都電沿線バラ巡りは、この時期が最高です



## 「電力不足」でも集団的自衛権行使？ 憲法違反の「戦争法案」の危険がクッキリ

安倍政権は「平和安全法制」と称した憲法違反の集団的自衛権行使を行うための法案を出してきました。いつの時代でも戦争は「平和のため」などと称して「集団的自衛権の行使」で行われるものです。その本質は、「生活物資の途絶」「電力不足」によるライフラインの途絶」なども集団的自衛権行使を可能とする「存立危機事態」という安倍首相の答弁に表れています。戦前、「満蒙は日本の生命線」として「自存自衛」の名で中国への侵略戦争を進め

「戦争法案」の三つの重大問題



た歴史と重なります。その後中谷防衛大臣は「原発の燃料不足」も同様だと答弁。どこから見ても「戦争法案」そのものです。憲法に違反した法律は「無効」というのが大原則です。